

令和 8 年 10 月 13 日
山形県農業働き手確保対策協議会

報道機関各位

「令和 8 年度農業働き手確保対策ワーキングチーム会議」の開催について

本県では、農繁期の働き手確保に向けた各種取組みを、山形県農業働き手確保対策協議会を中心に、関係機関等と連携した体制のもと実施しております。

このたび、令和 8 年度上期の各団体の取組結果を共有するとともに、今後の取組みについて意見交換を行うため、標記会議を下記のとおり開催しますので、取材・報道についてよろしくお願いします。

記

- 1 日 時 令和 8 年 10 月 19 日（月） 15 時から 16 時 30 分まで
- 2 会 場 山形県建設会館 1 階 大会議室（山形市あさひ町 18 番 25 号）
- 3 内 容
（1）令和 8 年度上期の取組実績について
（2）今後の働き手確保の取組みについて など



【問い合わせ先】

山形県農業働き手確保対策協議会
（事務局 農業経営・所得向上推進課）
課長補佐 川崎 聡明
電話 023-630-2286
広報監 農林水産部次長 小泉 篤

1 概 要

農繁期における働き手を確保するため、長崎県等と連携した「外国人材受入トライアル」をはじめ、1日農業バイトアプリの活用を促進する「やまがた農業ぷちワーク」や、県職員による「やまがたチェリサポ職員制度+」などの取組を実施

2 実施状況

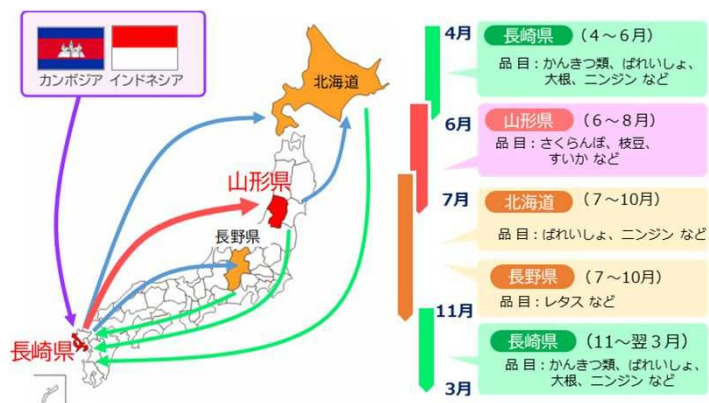
(1)外国人材受入トライアル

農繁期の異なる長崎県等と連携した外国人材のリレー派遣の試行を通して、働き手確保に向けた新たな手法を検討

- 受入した外国人材の人数：**延べ40人** (R7年度実績：延べ30人)

※ うち過去に県の補助を受けて現在は自走中の受入れが25人

■ リレー派遣のイメージ



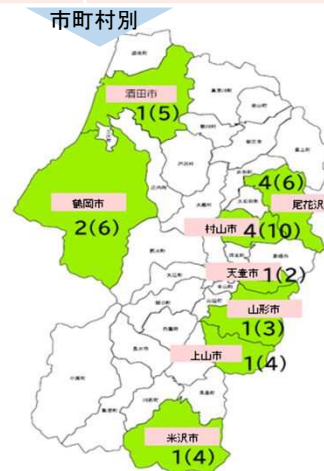
■ 外国人材の受入状況

主な品目	経営体数 (外国人材数)
さくらんぼ	2経営体(4人)
すいか	5経営体(11人)
きゅうり	1経営体(2人)
だいこん	1経営体(5人)
枝豆	1経営体(4人)
花き	3経営体(8人)
その他野菜	2経営体(6人)
合計	15経営体(40人)

■ 受入拡大に向けた取組み

- 県内の農業経営体間で外国人材をリレーする県内リレー3件が成立 (県内リレーでの受入期間が冬季まで拡大)

- 1件目：花き農家(村山市) ⇒ さくらんぼ農家(天童市)
- 2件目：さくらんぼ農家(村山市) ⇒ すいか農家(尾花沢市)
- 3件目：きゅうり農家(村山市) ⇒ 赤かぶ農家(鶴岡市)



(2)やまがた農業ぷちワーク

1日農業バイトアプリ「daywork(デイワーク)」を活用した即応性の高いマッチングを推進

- 成立数(9月30日時点)：**延べ 24,784人**
(R8年度目標：延べ30,000人)

■ マッチングの状況

(単位：人)

- 求人数・成立数ともに昨年度を上回り、成立数は約1.3倍に増加

	4/1~9/30		前年 対比
	R8	R7	
求人数	29,807	21,309	140%
成立数	24,784	19,416	128%
成立率	83%	91%	▲8ポイント

(3)やまがたチェリサポ職員制度+(プラス)

県職員の副業によるさくらんぼ収穫・出荷作業等への従事

- 今年度から対象作業を農作業全般に拡大
- 申請者数：**100人**
※ R7年度従事者数：49人

■ 従事を予定している農作業の内容

(複数選択可)

職務内容	選択した職員数
農作業全般	35人
さくらんぼ	62人
さくらんぼ以外の果樹	34人
稲作	9人
野菜	16人
花き	5人
その他	2人



▲チェリサポ+ 従事職員
現地取材会(R8.6.13)